

CASBEE札幌(ver.1.0)

北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点棟

■使用評価マニュアル: CASBEE札幌(ver.1.0)

■評価ソフト: CASBEE_Sapporo2007v1.0

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雷処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q-1 建築物の環境品質・性能									3.0
Q-1 室内環境									3.2
1 音環境									3.1
1.1 騒音									3.0
1 暗騒音レベル									3.0
2 設備騒音対策									-
1.2 遮音									3.3
1 開口部遮音性能									3.0
2 界壁遮音性能									5.0
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									1.0
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									-
1.3 吸音									3.0
									3.0
2 温熱環境									3.0
2.1 室温制御									3.8
1 室温設定									3.0
2 負荷変動・過渡制御性									-
3 外皮性能									5.0
4 ゾーン別制御性									3.0
5 温度・湿度制御									-
6 個別制御									-
7 時間外空調に対する配慮									-
8 監視システム									-
2.2 湿度制御									1.0
									3.0
2.3 空調方式									3.0
									3.2
3 光・視環境									3.2
3.1 昼光利用									2.8
1 昼光率									2.0
2 方位別開口									-
3 昼光利用設備									4.0
3.2 グレア対策									4.0
1 照明器具のグレア									-
2 昼光制御									4.0
3.3 照度									3.0
1 照度									3.0
2 照度均斉度									-
3.4 照明制御									3.0
									3.5
4 空気質環境									3.5
4.1 発生源対策									5.0
1 化学物質汚染									5.0
2 アスベスト対策									-
3 タニ・カビ等									-
4 レジオネラ対策									-
4.2 換気									2.0
1 換気量									4.0
2 自然換気性能									1.0
3 取り入れ外気への配慮									1.0
4 結露計画									-
4.3 運用管理									2.0
1 CO ₂ の監視									3.0
2 喫煙の制御									1.0
									5.0
Q-2 サービス性能									3.1
1 機能性									2.6
1.1 機能性・使いやすさ									3.0
1 広さ・収納性									3.0
2 高度情報通信設備対応									3.0
3 バリアフリー計画									3.0
1.2 心理性・快適性									2.0
1 広さ感・景観									1.0
2 リフレッシュスペース									3.0
3 内装計画									3.0
2 耐用性・信頼性									3.4
2.1 耐震・免震									3.8
1 耐震性									4.0
2 免震・制振性能									3.0
2.2 部品・部材の耐用年数									3.0
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔									3.0
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔									3.0
3 配管・配線材の更新必要間隔									3.0
4 主要設備機器の更新必要間隔									3.0
2.3 適切な更新									-
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新									-
2 配管・配線材の更新									-
3 主要設備機器の更新									-
2.4 信頼性									3.6
1 空調・換気設備									3.0
2 給排水・衛生設備									4.0
3 電気設備									3.0
4 機械・配管支持方法									4.0
5 通信・情報設備									4.0

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雷処理						
配慮項目	重点評価項目			建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性								
3.1 空間のゆとり								
1 階高のゆとり								
2 空間の形状・自由さ								
3.2 荷重のゆとり								
3.3 設備の更新性								
1 空調配管の更新性								
2 給排水管の更新性								
3 電気配線の更新性								
4 通信配線の更新性								
5 設備機器の更新性								
6 バックアップスペースの確保								
Q-3 室外環境(敷地内)								
1 生物環境の保全と創出								
2 まちなみ・景観への配慮								
3 地域性・アメニティへの配慮								
3.1 地域性への配慮、快適性の向上								
3.2 敷地内温熱環境の向上								
LR 建築物の環境負荷低減性								
LR-1 エネルギー								
1 建物の熱負荷抑制								
2 自然エネルギー利用								
2.1 自然エネルギーの直接利用								
2.2 自然エネルギーの変換利用								
3 設備システムの高効率化								
4 効率的運用								
4.1 モニタリング								
4.2 運用管理体制								
LR-2 資源・マテリアル								
1 水資源確保								
1.1 節水								
1.2 雨水利用・雑排水再利用								
1 雨水利用システム導入の有無								
2 雑排水再利用システム導入の有無								
2 低環境負荷材								
2.1 資源の再利用効率								
1 躯体材料の再利用効率								
2 非構造材料の再利用効率								
2.2 持続可能な森林から産出された木材								
2.3 有害物質を含まない材料								
2.4 既存建築躯体などの再利用								
2.5 部材の再利用可能性								
2.6 フロン・ハロンの回避								
1 消火剤								
2 断熱材								
3 冷媒								
LR-3 敷地外環境								
1 大気汚染防止								
2 騒音・振動・悪臭の防止								
2.1 騒音								
2.2 振動								
2.3 悪臭								
3 風害、日照障害の抑制								
3.1 風害の抑制								
3.2 日照障害の抑制								
4 光害の抑制								
5 温熱環境悪化の改善								
6 地域インフラへの負荷抑制								
6.1 雨水処理負荷抑制								
6.2 汚水処理負荷抑制								
6.3 交通負荷抑制								
6.4 廃棄物処理負荷								

■ LR-1 用途別得点表		学校	-	-	-	面積按分 総合スコア
1 建物の熱負荷抑制		10,288 m ²	-	-	-	5.0
3 設備システムの ERRIによる評価		5.0	-	-	-	5
高効率化 個別設備による評価		-	-	-	-	-
3.1 空調設備		4.0	-	-	-	-
3.2 換気設備		3.0	-	-	-	-
3.3 照明設備		5.0	-	-	-	-
3.4 給湯設備		-	-	-	-	-
3.5 昇降機設備		-	-	-	-	-